

ジャックと豆の木

ひょうじゅん
標準 ③

ジャックと豆の木

(イギリスの昔話)

ジャックは、まずしいお母さんとくらしていました。ある日、ジャックは牛を売りに行き、牛とふしぎな豆を取りかえてしまいました。

お母さんはおこって、豆をまどの外へ投げすてました。

次の朝、庭には、雲の上までとどく大きな豆の木がのびていました。ジャックがのぼってみると、雲の上には大男の城しろがありました。

ジャックは、金のためごをうむめんどりを持ち帰ろうとしました。気づいた大男がおいかけてきましたが、ジャックは急いで豆の木を下り、おのどくきを切りたおしました。

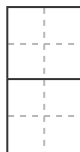
大男は、もう下りてこられなくなりました。ジャックとお母さんは、それからしあわせにくらしました。

1 ジャックは、牛を何と取りかえましたか。

ふしぎな



2 雲の上には、だれのしろがありましたか。

の城しろ

3 ジャックが持ち帰ろうとしたのは、何ですか。

ア 金のためごをうむめんどり

イ 大男のくつ

ウ 豆のふくろ

4 大男が下りてこられなくなったのは、どうしてですか。

--	--